学校番号	3032B

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　言語文化」（数研出版）						
副教材等	「最新　国語便覧」（浜島書店） 「高校生の古典文法　七訂版」（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典作品から現代の作品までを取り扱います。文学作品深く読むためには、一つ一つの言葉の意味を理解することが大切です。わからない言葉はしっかりと辞書で調べ、語句を増や、文章の理解を深めていきましょう。
・文章の読解においては、一度読んだだけでは理解することが難しいので、何度も何度も読み込むことが必要です。わからないときは、何度も粘り強く読み直しましょう。

2　学習の到達目標

・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	古文の世界を楽しむ ［教材］ 「竹取物語　～なよ竹のかぐや姫～」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［　読　］：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：『竹取物語』の派生作品について積極的に調べ、学習課題に沿って発表に取り組もうとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	現代にも生きる教え ［教材］ 「徒然草　～冒頭・神無月のころ～」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：粘り強く本文の内容を読み解き、今までの学習を生かして構成を整理しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	和歌による心の交流 ［教材］ 「伊勢物語　～東下り～」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：粘り強く地の文と和歌の関係性を読み解き、今までの学習を生かして本文全体を解釈しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	平安宮廷文学の世界 ［教材］ 「枕草子　～ありがたきもの～」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［　書　］：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫すること。 c：積極的に古文を自分に引きつけて解釈し、学習課題に沿って現代語の随筆を書こうとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	仮名日記文学の原点 ［教材］ 「門出（土佐日記）」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：旧暦や古時刻、旧国名といった古典常識について積極的に調べ、学習課題に沿って理解を深めようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート

	日本語の中に生きる漢文 ［教材］ 「ズームアップ　漢文由来の名付け」	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b［　読　］：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c：漢文に由来する学校名・会社名・人名などを調べて発表する課題において、積極的に自分の考えを説明しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	読み継がれる歴史 ［教材］ 「管鮑之交・鶏口牛後」	a：古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b［　読　］：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って調査・発表に取り組んでいる。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物 パフォーマンス課題	提出物 振返りシート
後期	受け継がれる古文 ［教材］ 「羅生門」	a：文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 b［　読　］：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	詩歌の系譜① ［教材］ 「I was born 」	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　読　］：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができている。 c：我が国の言語文化に特徴的な語句が持つ文化的背景を積極的に調べ、学習課題に沿って発表しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	「ことば」を吟味する ［教材］ 「舟を編む」	a：文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	詩歌の系譜② ［教材］ 「短歌」	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　書　］：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成に取り組もうとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート

	受け継がれる漢文 ［教材］ 「山月記」	a：文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	詩歌の系譜③ ［教材］ 「俳句」	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　書　]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：積極的に俳句の作成に取り組み、見通しを持って、句会の開催に参加しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物 パフォーマンス課題	提出物 振返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間